

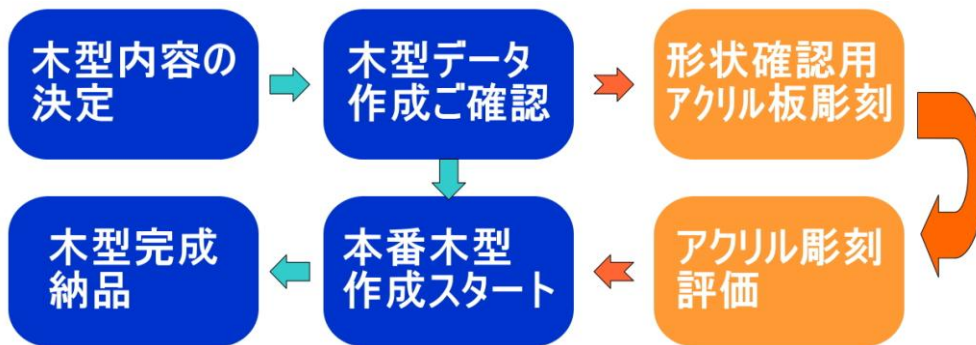


厚手アクリル板彫刻ディスプレイ

菓子意匠アクリル板彫刻～LED ディスプレイ

菓子木型／菓子意匠の活用

1. NC 切削機による木型作成でのデータ確認及び試作としてアクリルモデルの作成。
菓子木型を作成するフローチャートは



左図青色が基本の流れです。
データでは分かりにくいという方にはアクリル板に形状を彫ったモデルにて評価頂きます。(別途費用は掛かります。)

アクリル板彫刻での確認メリット



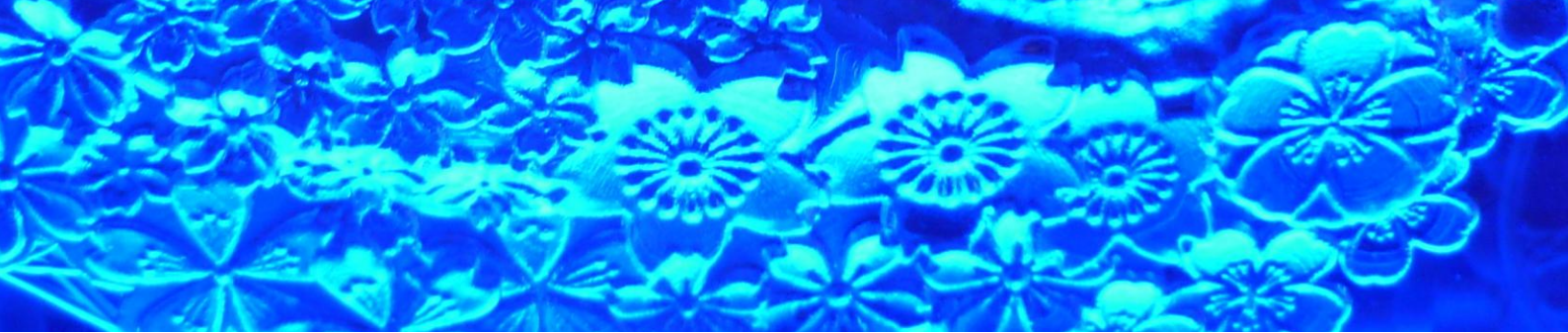
①彫刻反対側

②彫刻面

③下から LED 照明をあてたところ

(1) 上記②の彫刻面を NC 切削機で彫刻しています。彫り形状・彫り角度などを評価できます。①は彫り面の反対側から見たところです。普通木型では見えない面です。ここで菓子の完成意匠を判断できます。また、側面より彫り深さなども確認することができます。全体が透明ですのであらゆる角度から彫刻を評価でき新しい閃きやアイデアが浮かび上がることでしょう。

(2) ③はアクリル彫刻の下から LED 照明を照らしてみました。アクリルが輝き綺麗なディスプレイになります。試作評価だけで使うには余りに綺麗ですので活用方法の 1 つとしてご提案致します。



2. 伝統菓子意匠をデータ化～活用

活用の1つとしての亚克力板彫刻

店頭でのディスプレイとして木型を展示されている店舗を良く見かけます、伝統ある木型や菓子見本帖はそれだけで最良のディスプレイとなります。その菓子意匠を亚克力に彫刻するとまた違って魅力あるディスプレイになることでしょう

木型内容をそのまま亚克力に彫り、そのまま陳列するのよし、LED照明で照らすのよし。色々な使い方が考えられます。



亚克力板は食品衛生法に適合していない為、食品を作ることはできませんが菓子見本は作ることができます。

菓子意匠亚克力彫刻は木型発注時の確認用の応用として作成できます。また最初から亚克力彫刻ディスプレイとしても作成できます。その場合の菓子意匠データは最初から作る方法と既存の木型から作る（3Dスキャン等）方法とがあります。ご相談ください。

●LED 菓子意匠彫刻プレート仕様

1. アクリル板の厚みは8mm・10mm・15mm・20mm、それ以上となります。厚みが増すほど高級感・質感が増します。
2. 裏彫刻が基本です。
3. LEDアクリル台などすべてオリジナル対応いたします。

●貴社木型のデジタルアーカイヴ及び復刻

木型は貴重な知的財産です。古い木型は割れやひびなどで使うと壊れるものも多くあります。保管をきちんとしなければ財産が埋没します。そこでお持ちの木型を3Dスキャン等によりデータ化しいつでも木型を復刻できるようにし、またデータ保管ですので亚克力彫刻などすぐに活用できるようになります。